令和 4 年度 定時評議員会議事録

【日 時】令和4年5月30日(月)午後3時18分~午後4時21分

【場 所】松山市南堀端2番3号 リジェール松山7階ゴールドホール

【出席者】評議員14名(総数17名)

大野秋義、渡部純三、柏原伸一郎、白木統務、久米幸一 中島幸一、嘉村重雄、梅岡公胤、瀧内光雄 矢野正祥、宮本寅誉、渡邊広道、渡辺正弘

理事 4 名、監事 3 名、事務局 3 名、支部幹事 3 名、会長所属事務 1 名 _会計事務所 1 名

代 表 理 事:大西浩司

業務執行理事:後藤英治、藤原展嘉、芳野浩三

監事:白鞘浩志、松下豊繁、廣瀬吉孝

事務局:沖田誠二、田所慶子、新野涼子

支 部 幹 事: 髙砂将三、青木雄飛、泉 和智

会長所属事務: 玉井 公会計事務所: 池田淳一

【議 長】渡辺正弘

【欠席者】近藤正紹、飯尾 始、古田元昌

【議決定足数】7名

【議事録作成に係る職務を行ったもの】新野涼子

<議事>

まず、事務局より規定に定める議事定足数(過半数)に達しており、本会議が成立することが宣言された。

続いて代表理事より招集のあいさつがなされた。

1. 【第1号議案】議長の選出について

事務局に一任となったので、南予支部 渡辺正弘氏を推薦し、第1号議案を諮ったところ、賛成多数で可決された。

2. 【第2号議案】議事録署名人の選出について

議長一任となったので、東予支部 渡部純三氏、中予支部 中島幸一氏を推薦 し、議長が第2号議案を諮ったところ、賛成多数で可決された。

3. 【第3号議案】令和3年度事業報告書について

事務局から令和3年度事業報告が、次の内容でなされた。

▶ 法人の概要

令和 3 年度会員数: 24 団体 21,375 名 (前年比 160 名減)

支部:東予(新居浜市消防本部)、中予(伊予消防等事務組合砥部消防署)

南予:(八幡浜地区施設事務組合消防本部)

役員等:理事16名、監事3名、評議員:17名

職員:3名

▶ 事業の状況(資料参照)

公益目的事業実施状況

- 日本消防協会等の福祉共済等の仲介
- 消防団の活性化や充実強化など地域防災力向上を目指す事業
- 消防団員等の教育・研修・訓練の開催や参加のとりまとめ
- 消防防災に関する情報発信や物資あっせん
- 消防に関する表彰
- 操法大会や消防大会など県大会開催や全国大会参加に関する調整
- 消防関係機関などとの協力相互連携

収益事業実施状況

- 駐車場管理事業
- 広告等事業

役員会等に関する実施状況

- ▶ 法人の課題
 - コロナ禍のなか、公益法人として、どのような施策・事業が必要か見極めてい くこと
 - 持続可能な団体として関係機関と連携・協力していける環境づくりを継続的 に行っていくこと
 - 協会建物の適正な維持管理やデジタル時代に即した環境整備について具体的 に考えていくこと
- ▶ 決算期後に生じた法人の状況に関する重要な事実
 - なし

4. 【第4号議案】令和3年度決算並びに監査報告について

事務局から決算報告書について報告がなされた。

内容は貸借対照表と正味財産増減計算書で前年度と大きく変動した科目、基本財産額に変動がないことを説明し、正味財産は約393万円の増額であり、安定した運営ができていることを報告した。

また、補足資料にて収益事業等会計から公益目的事業会計へ131万円繰入れしたこと、公益目的事業比率は、制度上求められている水準50%超えを満たし、88.9%

であること、遊休財産は2,459万円となり、保有上限額の2,253万円を超えたが、 県協会長表彰用アプリケーション開発購入資金に154万円、令和4年度収支予算の 不足分へ充当すると報告した。

続いて監事の松下氏から令和3年度の事業報告は、法人の状況を正しく示していると認められ、また、理事の職務の執行に関する不正の行為、または法令等に違反する重大な事実は認められないこと、決算書については適正かつ確実に処理されていると監査報告がなされた。

議長が第4号議案を諮ったところ、賛成多数で可決された。

5. 【第5号議案】理事及び監事の任期満了に伴う選任について

事務局から理事及び監事が、本定時評議員会の終結と同時に任期満了となるので、 改選の必要があることと、当協会各支部及び消防長会等より推薦のあった、8名及び 再任候補者7名、及び監事候補の3名を新たに選任することを説明した。

定款により候補者ごとに決議が必要となっているため、議長はひとりひとり決議を 求めた。

- ① 市長会推薦の「武智 邦典」氏を理事とすることを諮ったところ、賛成多数で可決された。
- ② 町村会推薦の「河野 忠康」氏を理事とすることを諮ったところ、賛成多数で可決された。
- ③ 愛媛県推薦の「別府 聡憲」氏を理事とすることを諮ったところ、賛成多数で可決された。
- ④ 消防長会推薦の「金澤 英雄」氏を理事とすることを諮ったところ、賛成多数で可決された。
- ⑤ 消防長会推薦の「高橋 裕二」氏を理事とすることを諮ったところ、賛成多数で可決された。
- ⑥ 消防長会推薦の「和氣 和清」氏を理事とすることを諮ったところ、賛成多数で可決された。
- ⑦ 東予支部推薦の「渡部 純三」氏を理事とすることを諮ったところ、賛成多数で可決された。
- ⑧ 東予支部推薦の「高橋 公一」氏を理事とすることを諮ったところ、賛成多数で可決された。
- ⑨ 東予支部推薦の「久米 幸一」氏を理事とすることを諮ったところ、全員賛成で可決された。
- ⑩ 中予支部推薦の「大西 浩司」氏を理事とすることを諮ったところ、全員賛成で可決された。
- ① 中予支部推薦の「後藤 英治」氏を理事とすることを諮ったところ、全員賛成で可決された。

- ② 中予支部推薦の「立野 好仁」氏を理事とすることを諮ったところ、全員賛成で可決された。
- ③ 南予支部推薦の「稲垣 聖治」氏を理事とすることを諮ったところ、全員賛成で可決された。
- ④ 南予支部推薦の「矢野 正祥」氏を理事とすることを諮ったところ、全員賛成で 可決された。
- ⑤ 南予支部推薦の「松岡 増幸」氏を理事とすることを諮ったところ、全員賛成で 可決された。
- 以上で、理事15名の選任議決が終了した。

続いて監事3名の選任議決を行った。

- ① 東予支部推薦の「曽我部 輝寛」氏を監事とすることを諮ったところ、全員賛成で可決された。
- ② 中予支部推薦の「松下 豊繁」氏を監事とすることを諮ったところ、全員賛成で可決された。
- ③ 南予支部推薦の「藤原 展嘉」氏を監事とすることを諮ったところ、全員賛成で可決された。

6. 【第6号議案】評議員の辞任に伴う補欠選任について

事務局から現在の評議員の任期が、令和5年の定時評議員会まであるが、8名の評議員から辞任の意向が示されおり、残任期1年間の評議員を選任することを説明した。

番号	評議員候補者氏名(所属)	辞任者氏名(所属)	推薦
1	石川 克也 (西条市消防本部消防	近藤 正紹(前西条市消防本部消防	消防長会
	長)	長)	
2	山内 敏男 (新居浜市消防団長)	渡部 純三 (今治市消防団長)	東予支部
3	藤原 清久 (今治市消防副団長)	飯尾 始(前新居浜市消防副団長)	東予支部
4	戸田 基 (西条市消防副団長)	白木 統務 (前西条市消防副団長)	東予支部
5	村上 豊司 (四国中央市消防副団	久米 幸一 (四国中央市消防団長)	東予支部
	長)		
6	森 眞和(東温市消防団長)	中島 幸一 (前東温市消防団長)	中予支部
7	廣瀬 吉孝 (西予市消防団長)	矢野 正祥 (大洲市消防団長)	南予支部
8	谷岡 和彦 (内子町消防団長)	古田 元昌 (前內子町消防団長)	南予支部

議長が第6号議案を一括で諮ったところ、全員賛成で可決された。

7. 諸般の報告

事務局から下記のとおり報告がなされた。

【愛媛県消防協会関係】

- 1. 令和4年度事業計画及び収支予算について(資料参照)
- 2. 愛媛県委託事業 2件の事業を契約締結した 未来の消防団加入促進事業
 - ・高校訪問 20 校、消防体験学習 9 件等を実施し、若者への PR を展開する 女性消防団員確保対策事業
 - ・女性消防団員と入団の見込める一般女性を対象にした研修会と、女性・男性合同で実施する研修会の計 2 回の研修会を実施し女性消防団員の増員を愛媛県全体で図っていく

【日本消防協会関係】

1. 新日本消防会館建設の進捗

【その他】

慰霊祭の服装について

渡辺正弘氏は、本日の議事がすべて終了したので議長の席を降り、事務局長が午後 4時21分閉会を宣した。

本評議員会の議事の経過の要領及び結果が正確であることを証するため、議事録を 作成し、議長並びに議事録署名人2名はこれに署名捺印する。

> 令和 4 年 5 月 31 日 公益財団法人 愛媛県消防協会

捨印

議長 渡辺正弘 ⑩ ⑩

評議員 渡部純三 ⑩

評議員 中島幸一 即 即